



# 事業報告書

平成27年4月1日～平成28年3月31日



## Takara standard

「きれい」と暮らそう、高品位ホーロー。

# Outline

当社グループの営業の概況



代表取締役社長

渡辺 岳夫



本社工屋

当連結会計年度におけるわが国経済は、実質賃金の低下による個人消費の伸び悩みに加え、設備投資の持ち直しの動きが鈍いことや、中国経済をはじめとした海外景気の減速及び円高による輸出の停滞などにより、足踏み状態で推移いたしました。

住宅市場におきましては、住宅資金に係る贈与税の非課税措置などの政府による住宅取得促進に向けた諸施策に加え、住宅ローン金利の低下などを背景に新設住宅着工戸数やリフォーム需要は回復傾向にて推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは更なる成長のための施策として、ホーローの新たな可能性を追求する「商品開発」、商品の魅力を一層高めるための「仕様強化」、今後の重点市場である「リフォーム市場への取り組み」、当社の基本政策“見せて売る”を実践する「ショールーム展開」の4点に注力してまいりました。

これらの諸施策の推進により当連結会計年度の業績は、売上高 1,801 億 4 千 2 百万円 (前期比 2.9%増)、営業利益は 129 億 7 千 3 百万円 (前期比 3.2%増)、経常利益は 134 億 1 千 2 百万円 (前期比 1.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は 89 億 1 百万円 (前期比 8.1%増) となりました。

次期の見通しにつきましては、中国経済の減速や米国の利上げなどにより海外景気の不確実性が増していることや、所得の伸び悩みにより個人消費の停滞が懸念されることなどから、国内経済の先行きは不透明な状況となっております。

住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は伸び悩みが懸念されますが、リフォームやリノベーションにつきましては豊富な住宅ストックを背景とした潜在需要により拡大が期待されます。

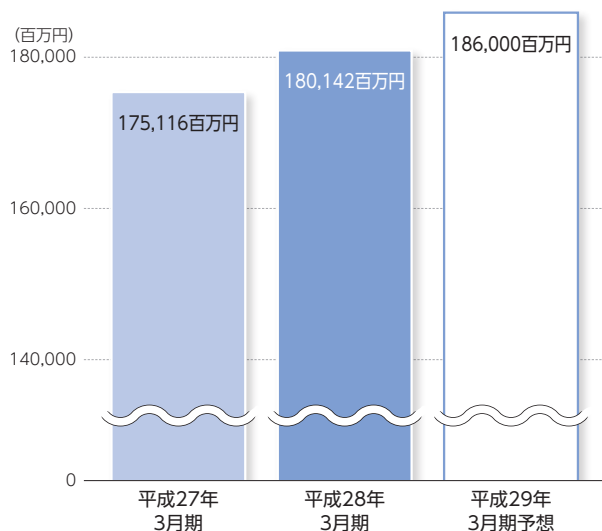
このような状況の下、当社は、持続的な成長と収益力の強化を実現するために「中期経営計画 2020」を策定いたしました。経営目標は、2020 年までに売上高 2,000 億円、営業利益 200 億円 (営業利益率 10%) の達成とし、売上の拡大とともに、変化を見据えた収益体質の強化に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

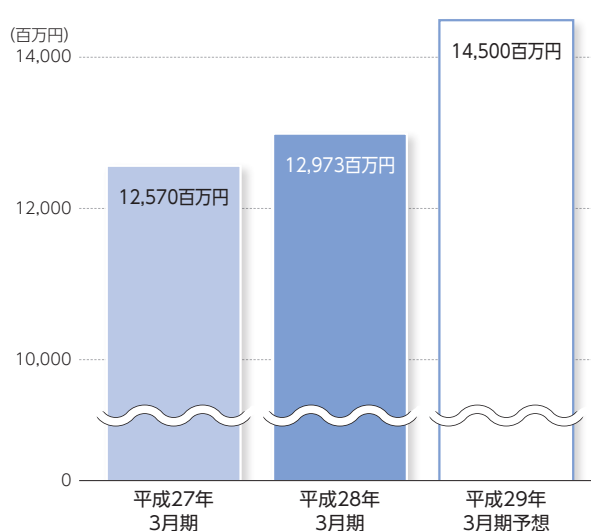
平成28年6月

## 業績の概要(連結)

### 売上高の推移



### 営業利益の推移



## 部門別売上高

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

### 厨房部門

厨房部門では、ホーローシステムキッチンと木製システムキッチンともに販売台数を伸ばしたことから、売上高は1,047億1千8百万円(前期比1.4%増)となっております。

### 洗面部門

洗面部門では、ホーロー洗面化粧台「エリーナ」・「ファミーユ」並びに、木製洗面化粧台も販売台数を伸ばしたことから、売上高は191億5千2百万円(前期比3.4%増)となっております。

### 浴槽部門

浴槽部門では、鋳物ホーロー浴槽・人造大理石浴槽の中高級シリーズが増加し、マンションリフォーム向けのシステムバスも台数を伸ばしたことから、売上高は406億6千8百万円(前期比7.2%増)となっております。

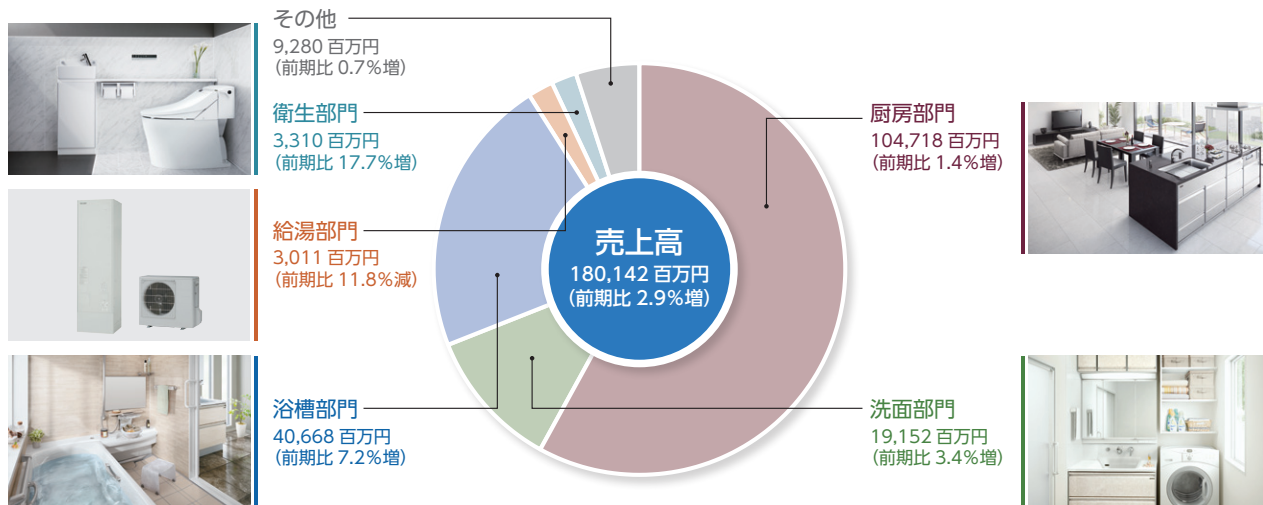
### 給湯部門

給湯部門では、電気温水器の販売台数が減少した影響により、売上高は30億1千1百万円(前期比11.8%減)となっております。

### 衛生部門

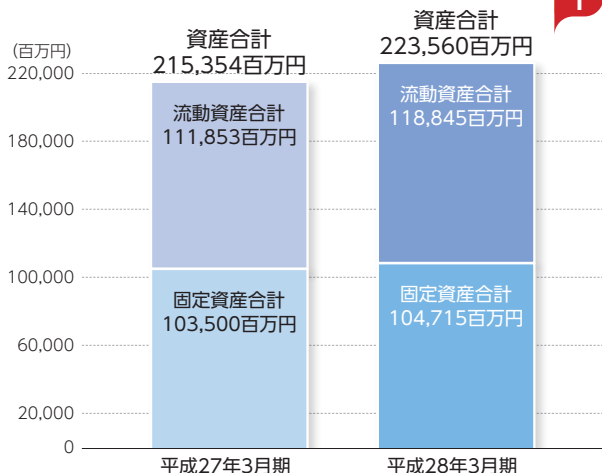
衛生部門では、住宅用トイレの「ティモニ」及び「ホーロークリーントイレパネル」が販売台数を伸ばしたことから、売上高は33億1千万円(前期比17.7%増)となっております。

## 平成28年3月期 部門別売上高

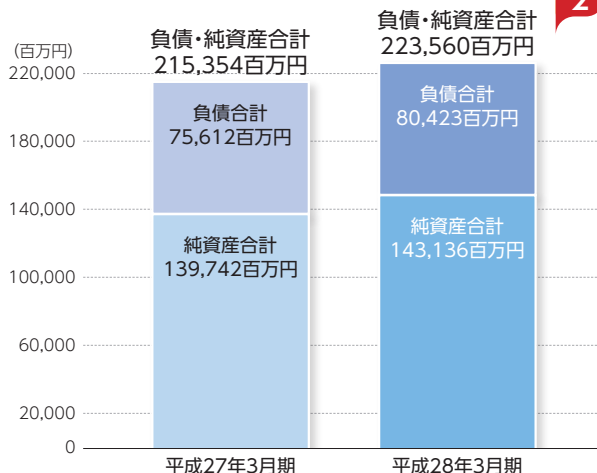


## 連結貸借対照表の概要

### 資産の部(資産合計)



### 負債及び純資産合計



### 連結キャッシュ・フローの状況

(単位: 百万円)

|                  | 平成27年3月期 | 平成28年3月期 | 増減     |
|------------------|----------|----------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 11,910   | 15,035   | 3,124  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △9,398   | △17,411  | △8,013 |
| フリーキャッシュ・フロー     | 2,512    | △2,376   | △4,888 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,058   | △2,053   | 4      |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 454      | △4,429   | △4,883 |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 33,578   | 29,149   | △4,429 |

#### ポイント 1 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ 82 億 5 百万円増加し、2,235 億 6 千万円となりました。主な増加は、現金及び預金 55 億 7 千万円、受取手形及び売掛金 20 億 4 千 5 百万円、有形固定資産 12 億 9 千 5 百万円であり、主な減少は、たな卸資産 8 億 1 千 6 百万円であります。

#### ポイント 2 負債／純資産

負債は、前連結会計年度末と比べ 48 億 1 千 1 百万円増加し、804 億 2 千 3 百万円となりました。主な増加は、未払法人税等 11 億 6 千 3 百万円、退職給付に係る負債 37 億 4 千万円であります。

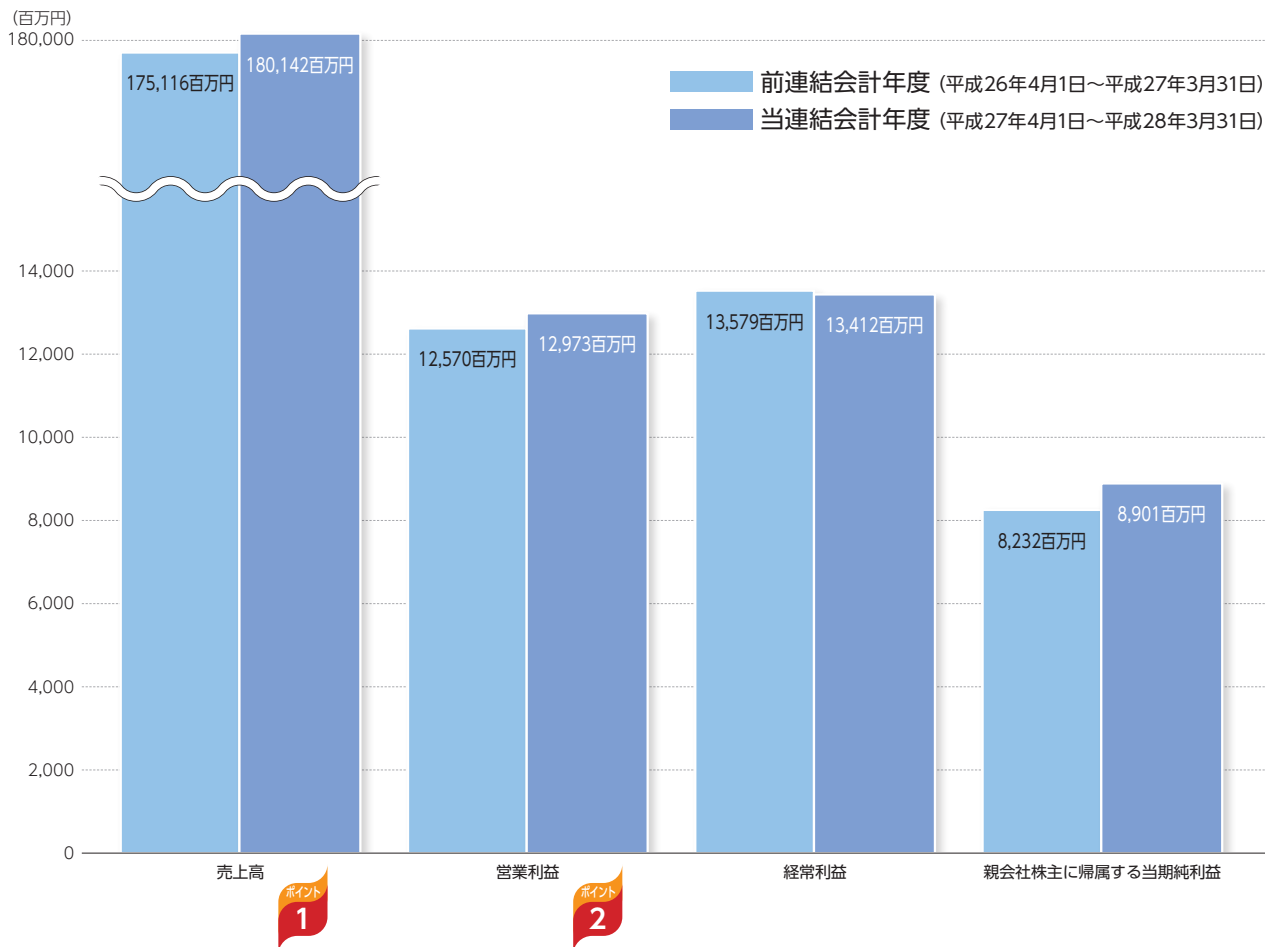
純資産は、前連結会計年度末と比べ 33 億 9 千 4 百万円増加し、1,431 億 3 千 6 百万円となりました。主な増加は、利益剰余金 68 億 5 千 3 百万円であり、主な減少は、その他有価証券評価差額金 9 億 3 千万円、退職給付に係る調整累計額 21 億 5 千 7 百万円であります。

#### ポイント 3 キャッシュ・フロー

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ 44 億 2 千 9 百万円減少し、当連結会計年度末には 291 億 4 千 9 百万円となりました。

# 連結損益計算書の概要

## 連結損益計算書



### **ポイント 1** 売上高

戸建て、集合住宅向けともに好調に推移し、またリフォーム向けの商品展開も功を奏したことから、主要部門である厨房部門、洗面部門、浴槽部門とも売上を伸ばし、1,801億4千2百万円(前期比2.9%増)となりました。

### **ポイント 2** 営業利益

中高級タイプの売上が好調に推移したことや資材や物流などのコスト削減に取組んだことから増益(前期比3.2%増)となりました。

## 会社の概要

(平成28年3月31日現在)

|         |                  |
|---------|------------------|
| 設 立     | 明治45年5月30日       |
| 資 本 金   | 263億56百万円        |
| 本 店     | 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号 |
| 従 業 員 数 | 5,956名(連結)       |

### 事業所

### ショールーム/全国172ヶ所

|               |            |            |
|---------------|------------|------------|
| 支 社 : 5ヶ所     | 北海道 : 8ヶ所  | 近 畿 : 27ヶ所 |
| 支 店 : 33ヶ所    | 東 北 : 18ヶ所 | 中 国 : 16ヶ所 |
| 営 業 所 : 118ヶ所 | 関 東 : 38ヶ所 | 四 国 : 9ヶ所  |
| 工 場 : 16ヶ所    | 中 部 : 33ヶ所 | 九 州 : 23ヶ所 |

### 主要営業品目

|      |                                                                                      |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 厨房機器 | ホーローシステムキッチン、木製システムキッチン、コンパクトキッチン、キッチンセット、ホーロークリーンキッチンパネル、加熱機器、レンジフード、各種収納機器、その他厨房機器 |
| 洗面機器 | ホーロー洗面化粧台、木製洗面化粧台、洗面収納ユニット、ホーロークリーン洗面パネル                                             |
| 浴槽機器 | システムバス、鋳物ホーロー浴槽、カラーステンレス浴槽、人造大理石浴槽と付属品                                               |
| 給湯機器 | 電気温水器、エコキュート、石油およびガス給湯器、風呂釜 等                                                        |
| 衛生機器 | 住宅用トイレ、ホーロークリーントイレパネル、手洗器、各種収納機器                                                     |
| その他  | その他の住宅設備機器、業務用厨房、ホーロー壁装材、金型、フリット、薄板鋼板ホーロー                                            |

お近くのショールームはホームページでご確認ください。 <http://www.takara-standard.co.jp/>

## 株式の状況

(平成28年3月31日現在)

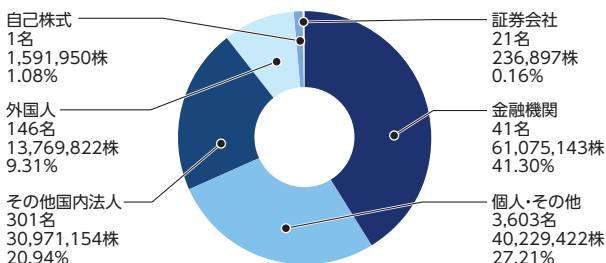
|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総額 | 300,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 147,874,388株 |
| 株 主 数    | 4,113名       |

### 大株主

| 株主名                       | 持株数                  | 持株比率   |
|---------------------------|----------------------|--------|
| タカラスタンダード持株会              | 21,804 <sup>千株</sup> | 14.74% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 13,894               | 9.40   |
| タカラベルモント株式会社              | 13,185               | 8.92   |
| タカラスタンダード社員持株会            | 7,721                | 5.22   |
| 株式会社みずほ銀行                 | 7,295                | 4.93   |
| 株式会社横浜銀行                  | 5,446                | 3.68   |
| 日本生命保険相互会社                | 4,090                | 2.77   |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行             | 3,397                | 2.30   |
| 株式会社常陽銀行                  | 3,240                | 2.19   |
| 第一生命保険株式会社                | 2,860                | 1.93   |

### 所有者別状況

※グラフは株式数比率で表示しております。



### 株式併合および単元株式数の変更に関するご案内

当社は、平成28年10月1日をもって当社普通株式について、2株を1株に併合し、単元株式数を1,000株から100株に変更いたします。なお、この株式併合および単元株式数の変更に伴う株主様による特段のお手続きの必要はございません。

#### 【株式併合に関するお問合せ先】

株式併合に関するご不明な点は、お取引の証券会社または裏表紙の株主名簿管理人までお問合せください。

**Takara standard** は、住宅設備機器の総合メーカー

幅広いラインナップで  
快適な暮らしを実現します。

当社グループの事業内容



キッチン



洗面化粧台



トイレ





## 浴室



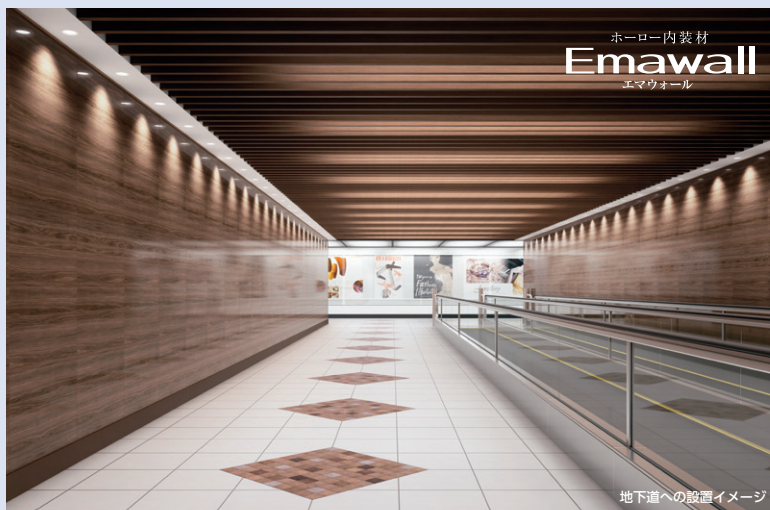
## 給湯機器



## ホーロー内装材



## ホーロー内装材 **New** 清潔・頑丈・便利に使える、ホーロー素材。



## 壁面に、ホーローの美しさと強さを。

水まわり製品で培ってきた技術を活かし、あらゆる空間で活躍できるホーロー内装材を創りました。ホーローのデザイン性、耐久性、清掃性、利便性などさまざまな魅力を持つ内装材「エマウォール」の誕生です。

**エマウォール インテリアタイプは住空間だけでなく、非住宅やパブリックスペースなど様々なシーンで活躍します。**

## 全国172ヶ所にショールームを展開。 4年間で約80ヶ所の新設・リニューアルを実施!

独自商品である「ホーローシステムキッチン」や「耐震システムバス」、「ぴったりにサイズ対応」などの特長を実感していただける工夫や、内装や照明などの空間演出にも趣向を凝らした最先端のショールームを順次リニューアルオープン。今後もお客様の暮らしを快適にするお手伝いができるよう、一層の充実を目指してまいります。



越谷レイクタウンショールーム(新設)



名古屋HDCショールーム(新設)

# ホーローシステムキッチン **New** 高級材の気品を再現したローズウッド柄3色が登場!

ホーローシステムキッチン  
**LEMURE**  
レミュー

絶妙な木目を持ち、  
装飾性が高い銘木として  
知られる高級木材ローズウッド。  
工芸品や楽器に使われる、  
その美しい木目を再現しました。

より美しく  
より使いやすく、  
ホーローの進化、極まる。

高級木材が持つ気品を感じさせるローズウッド柄の3つの新色、  
新しいステンレスワークトップ、人造大理石の多層設計シンク、  
収納の充実など、最高級シリーズ「レミュー」を強化。  
美しさ使いやすさは、いっそう磨きをかけました。



ローズウッド  
ダーク

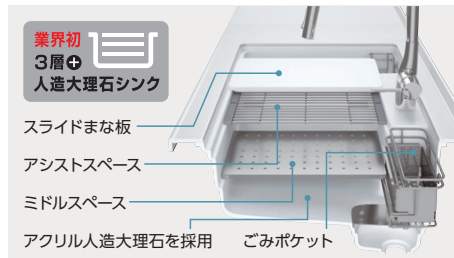
ローズウッド  
ミディアム

ローズウッド  
ホワイト

製品紹介

## 家事らく♪シンク

3層構造で効率よく、キレイに。家事をラクにするシンク。



スムーズに調理、お手入れもスピーディー。  
いつも清潔を保つ「家事らくシンク」。

「洗う」「切る」「調理」をシンクの上で。  
効率的に、キレイに使える。



シンクに  
ごみポケットがあるから  
洗う・切る・捨てるが  
スムーズ!



シンクの中を  
使えるから  
おそうじが  
ラク!



シンクの上を  
使えるから  
調理スペースが  
広がる!



シンクの底を  
使わないから  
汚れを気にせず  
衛生的に!



シンクで  
高さ調整できるから  
身体に  
やさしい!



## システムバス 優美な質感と、こだわり抜いた肌触り。



## 極上のくつろぎを生み出す「鋳物ホーロー浴槽」。

全身をゆだねる浴槽は、最高の品質にこだわりたいとタカラは考えます。浴槽の王様と呼ぶにふさわしい「鋳物ホーロー浴槽」が生む本物の心地良さで包まれ、あなたを極上のくつろぎへ誘います。

### こだわりの浴槽素材で入浴タイムを快適に



バスタイムを気持ちよく楽しめる工夫

浴室は一日の疲れを癒す場所だから、家族みんながゆったりできる快適機能にこだわりました。



ぴったりサイズのシステムバスで広々とした浴室

隠れているかもしれない無駄なスペースも活用できる、浴室リフォームが実現できます。



汚れにくいシステムバスだからお掃除カンタン！

ホーローだからできる、汚れを溜めずに清潔、ピカピカの浴室をキープできます。

## ぴったりサイズ 木製 システムキッチン・洗面化粧台 **New**



ぴったりサイズシステムキッチン

**Refit**  
リフィット



ぴったりサイズ洗面化粧台

**Rejust**  
リジャスト



### マンションは 1cm 刻みで、ジャストフィット！

マンションのキッチン・洗面は  
特殊サイズ

物件や部屋ごとに間口が異なるマンションだから、1cm刻みのぴったりサイズシリーズで収納も見た目も美しく、満足のいくリフォームを。

ぴったりサイズでのリフォームなら収納量そのまま！

※写真はイメージです。

# 株式事務の取扱い

- |                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 事業年度                                 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 2. 定時株主総会                               | 6月下旬                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 3. 単元株式数                                | 1,000株                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 4. 期末配当金受領株主確定日                         | 3月31日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 中間配当金受領株主確定日                            | 9月30日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 5. 株主名簿管理人<br>同事務取扱場所<br><br>(各種お問い合わせ) | みずほ信託銀行株式会社<br>東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部<br><br><b>●証券会社に口座をお持ちの場合</b><br><hr/> <p>郵便物送付先<br/>電話お問い合わせ先<br/>お取扱店</p> <p>お取引の証券会社等になります。</p> <p>ご注意 未払配当金の支払、支払明細発行については、下記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。</p><br><b>●特別口座の場合</b><br><hr/> <p>郵便物送付先<br/>電話お問い合わせ先<br/>お取扱店</p> <p>〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br/>フリーダイヤル 0120-288-324<br/>(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)<br/>みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店<br/>みずほ証券株式会社 本店および全国各支店</p> <p>ご注意 単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。<br/>電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。</p> |
| 6. 公告方法                                 | 当社ホームページに掲載<br>< <a href="http://www.takara-standard.co.jp/">http://www.takara-standard.co.jp/</a> ><br><br>ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 7. 上場金融商品取引所                            | 東京証券取引所市場第1部                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |